

平成20年第11回沖縄県教育委員会会議

教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

第32回全国高等学校総合文化祭群馬大会の報告 について

2 主な入賞結果

(1)全国高等学校総合文化祭群馬大会

期 間：平成20年8月 6日(水)～8月10日(日)

場 所：前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、みなかみ町

参 加 部 門：13部門(囲碁、将棋、放送、弁論、郷土芸能、写真、書道、合唱、吹奏楽、器楽管弦楽、美術・工芸、文芸、青少年赤十字)

参 加 生 徒：250名

	成績	部門名	小部門名	学校名 学年	生徒名(数)	作品名・演題等	全国参加数
表彰部門	優秀賞	放送	朗読	那覇西高等学校 3年	上原いづみ	パガージマヌパ ナス	140人
	審査員特別賞		ビデオ メッセージ	那覇高等学校 放送部	宮城 圭 道野百合	あの日、沖縄は 雨だった	92 作品
	優良賞	弁論		首里東高等学校	玉城 歩	八十人の兄弟	60名
				沖縄尚学高等学校	塚本真衣	人らしく生きる	
	優良賞	郷土芸能		八重山商工高等学校	大城亜津美ほか 27名	八重山の海人 かりゆし	52団体
競技部門	決勝トーナメント 進出	将棋	個人戦 女子	普天間高等学校 2年	仲田琴江	予選：5名による リーグ戦を3勝1 敗で通過	106名

{ 総評 }

今年度は優秀賞(2位相当)1点を含め計5点の入賞があった。放送・朗読部門において優秀賞を獲得した那覇西高等学校の上原いづみさんは、「老女の変わらない心」を巧みに表現して観客を魅了し、県外の生徒や関係者から激励を受けるなど高い評価を得た。審査員特別賞を受賞した那覇高等学校放送部は、平和と人権を守るために立ち上がった人々の思いを感性豊かに様々な角度から捉えて表現していることが評価された。昨年度に続き参加した八重山商工高等学校郷土芸能部は、郷土色豊かでリズムカルな踊りと溢れる笑顔で聴衆の喝采を浴び、高い評価を受けて連続受賞となった。

弁論部門では二人の弁士が「社会福祉施設での仲間との触れあい」と「個性を思いやることの大切さ」をテーマとした自分の考えを発表し、その鋭い視点と表現力が高く評価されて共に優良賞を受賞する快挙となった。

将棋部門では、個人戦女子の部で激戦の予選を通過して決勝に進出する快挙を達成した。